

平成31年度（2019年度）

公立鳥取環境大学
推 薦 入 試
学 生 募 集 要 項



公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

■ 環境学部 環境学科 ■ 経営学部 経営学科

平成31年度（2019年度）
公立鳥取環境大学
推薦入試
学生募集要項

C O N T E N T S

●アドミッションポリシー	2
●推薦入試について	3
●出願手続	5
●受験上の注意	7
●合格発表	9
●入学手続	10
●初年度納入金	11

アドミッションポリシー

本学は「人と社会と自然との共生」の実現に貢献する有為な人材の育成と創造的な学術研究を行うことを基本理念とします。

この理念の下に、公立鳥取環境大学の入学者受入方針を以下のように定め、学習意欲の高い学生のみなさんの入学を募っています。

■教育理念

持続可能な社会づくりのための具体的な提案・実践ができる人材の育成を目指します。環境問題や企業・地域の諸課題に取り組む授業や世界的な視点を養う教育を通して、基礎的な思考力・行動力や高い教養、専門的な知識と応用力を養成します。

■求める人物像

環境問題や企業・地域の諸課題に取り組む、世界的な視点にも興味を持ち、専門的な知識と思考力・行動力を身につけて、社会のさまざまな分野で直面する課題の総合的な解決に寄与したいと考えている人物を求めます。

■入学に当たり身につけておくべき教科等

環境問題等に取り組むには、幅広い知識や論理的思考能力が求められます。学部毎に要求される教科は異なることもありますが基本的には英語・数学等の基礎力に裏付けられた知識が大切です。

各学部のアドミッションポリシー

〈環境学部〉

■教育理念

「持続可能な社会づくりのための具体的な提案・実践ができる人材の育成」を目指します。環境問題を地域と関わりながら取り組む授業やグローバルな視点を養う教育を通して、基礎的な思考力・行動力や高い教養、専門的な知識と応用力を養成します。

■求める人物像

環境問題を地域と関わりながら取り組む、グローバルな視点にも興味を持ち、専門的な知識と思考力・行動力を身につけて、社会のさまざまな分野で環境問題の解決に寄与したいと考えている人物を求めます。

■入学に当たり身につけておくべき教科等

環境問題等に取り組むには、幅広い知識や論理的思考能力が求められます。本学部では主に自然科学的視点から環境を学ぶために、自然科学の基礎、すなわち、高等学校等における基礎学力、特に国語、英語、数学、理科の基礎を習得していることが大切です。

〈経営学部〉

■教育理念

持続可能な社会や経済のあり方を考える姿勢を持ち、経営のさまざまな課題の解決や業務の運営について具体的に企画・実行できる人材の育成を図ります。

■求める人物像

経営に関する専門的な知識・スキルと思考力・行動力を身につけようとする積極的な姿勢を持ち、企業・行政・団体などのマネジメントを担おうとする意欲ある人物を求めます。

■入学に当たり身につけておくべき教科等

企業や地域での経営の取り組み、そこにおける情報通信技術の活用を実践するためには、高等学校等で国語、英語、数学等の基礎学力を十分身につける必要があります。また、歴史や経済等の関連科目を習得していることが大切です。

推薦入試について

1 募集人員

環境学部 43名（地域枠15名、専門高校枠8名を含む）

経営学部 43名（地域枠15名、専門高校枠8名を含む）

※地域枠は鳥取県内の高等学校等の出身者、専門高校枠は普通科、理数科以外の専門教育を主とする学科及び総合学科の出身者としてします。

2 出願資格

次の（１）～（３）のすべての条件を満たす者

（１）高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者（単位制高校等で平成30年度の途中に卒業する者を含む）

（２）高等学校等の調査書の「全体の評定平均値」が3.8以上あり、学校長が推薦する者

（３）本学を第1志望とし、合格した場合は入学することを確約できる者

※推薦できる者は、出願学部を問わず、1高等学校につき4名以内とします。（鳥取県内の高等学校を除く）

※出願時に「地域枠」「専門高校枠」を指定して出願する必要はありません。大学で条件を満たす出願者であることを判断します。

3 入学試験日程等

出願登録期間	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)
入学検定料払込期間	出願登録期間内
出願書類郵送締切日	平成30年11月8日(木)消印有効
試験日	平成30年11月17日(土)、18日(日)
合格発表	平成30年11月27日(火)
入学手続締切日	平成30年12月7日(金)

※出願手続きは①出願登録・②入学検定料の支払・③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません。）

【注1】①の期限を過ぎると、入学検定料の支払いができません。必ず期間内に支払いを済ませてください。

【注2】③は、出願登録期間内であれば、入試広報課で行うことができます。ただし、事務取扱い時間内（9：00～17：00／土曜日・日曜日を除く）に限ります。

4 出願書類

- （１）入学志願票・写真票（ダウンロード・印刷したもの）
- （２）学校長推薦書（本学所定の用紙により作成し厳封したもの）
- （３）調査書（出身学校長が作成し厳封したもの）
5ページ出願手続を参照

5 選抜方法

提出された出願書類（推薦書、調査書）の内容、及び本学の各学部が実施する試験の成績を総合して合否を判定します。（大学入試センター試験は課しません。）

なお、試験においては地域枠、専門高校枠の区別はありません。

区分	試験科目	内容
必須科目	小論文	与えられたテーマについて解答する
	個別面接	1人10分～15分程度の個別面接

6 試験時間割（両学部共通）

1日目（11月17日（土））

10:45~11:00	11:00~12:30
注意事項伝達 (15分)	小論文 (90分)

2日目（11月18日（日））

9:00以降の指定した時刻
個別面接 (1人10分~15分程度)

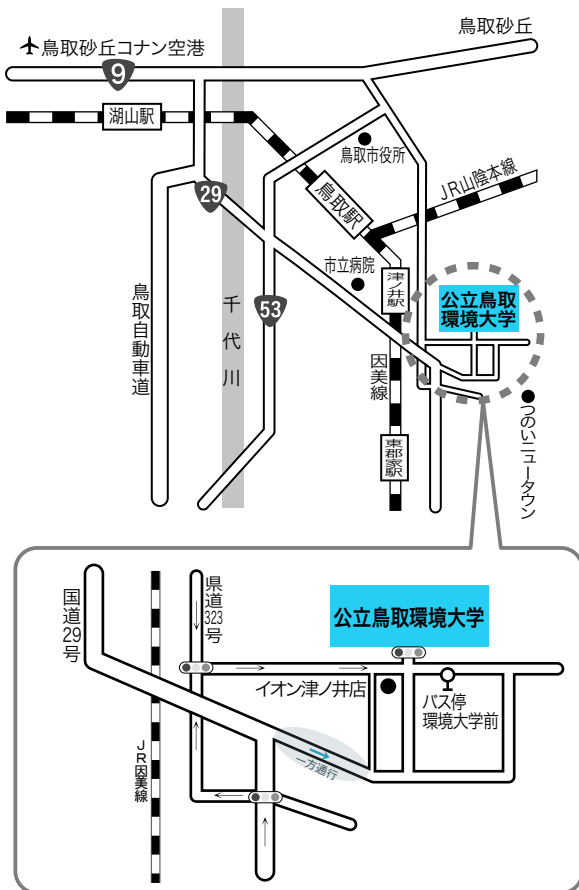
※個別面接開始時刻は受験者によって異なります。
開始時刻の通知は試験1日目に行います。

7 入学前教育

合格者には入学までの期間に入学前教育として課題を課します。詳細は改めて合格者にお知らせします。

8 試験会場

公立鳥取環境大学



会場名：公立鳥取環境大学

所在地：鳥取市若葉台北1-1-1

交通：JR「津ノ井駅」より徒歩20分

JR鳥取駅前バスターミナルよりバス20分、

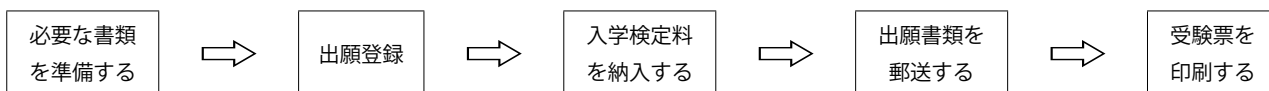
バス停「環境大学前」下車

出願手続

1 出願手続について

出願手続は「インターネット出願」です。次の流れにそって行ってください。出願期間中に「出願登録」から「出願書類の郵送」まで完了してください。

(本学ホームページに掲載した「インターネット出願利用ガイド」を参照してください。)



2 入学検定料

17,000円

3 出願方法

(1) 必要な書類等の準備

事前に、出願に必要な次の書類等を準備してください。

出願書類	説明
調査書	● 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
学校長推薦書	● 本学所定の用紙により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
写真	● デジタル写真（無帽上半身正面、出願前3か月以内に撮影したもの、カラー・白黒いずれも可、ファイル形式はJPEG、3MB以下）をアップロードしてください。

(2) 出願登録

本学のホームページ（URL <http://www.kankyo-u.ac.jp/>）にアクセスし、「インターネット出願」のページより出願登録を行ってください。

(3) 入学検定料の納入

入学検定料 17,000 円を（2）の出願登録時に選択した方法で支払ってください。

(4) 出願書類の郵送

入学検定料支払い後にインターネット出願のページより「入学志願票」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの白紙に印刷してください。併せて「封筒貼付用宛名シート」もダウンロードし印刷してください。

入学志願票とその他の書類一式を市販の角 2 封筒（A4 サイズの書類が入る封筒）に入れ、封筒貼付用宛名シート貼って、簡易書留速達郵便により郵送してください。

平成 30 年 11 月 8 日（木）（消印有効）

注 1：出願書類に不備のある場合は受け付けることができませんので、十分注意してください。

注 2：一度提出された書類は返還しませんのでご注意ください。

なお、出願登録期間中は本学入試広報課への持参も認めます。出願登録、検定料の支払いを済ませ、出願書類一式を取りそろえ下記窓口を持参してください。

【提出先】

〒 689-1111 鳥取市若葉台北一丁目 1 番 1 号

公立鳥取環境大学 入試広報課 電話：0857-38-6720

※受付時間 午前 9 時から午後 5 時まで

※土曜日・日曜日・祝日を除く

(5) 受験票の印刷

出願期間終了後、（2）の出願登録時に登録したメールアドレスに「デジタル受験票作成完了メール」が送信されます。インターネット出願のページより「デジタル受験票」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずに A4 サイズの白紙に印刷してください。

受験票は試験当日に必ず持参してください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受け付けることができませんので、十分注意してください。
- (2) **入学検定料の支払い後の志望学部の変更は一切認めません。**
ただし、出願時に登録した住所に変更が生じた場合は、直ちに本学入試広報課へ申し出てください。
- (3) 一度提出された書類は、どのような理由があっても返還しませんのでご注意ください。
- (4) 一度納入された入学検定料は返還しません。ただし次の場合には返還します。
 - ・ 誤って二重に振り込んだ場合
 - ・ 振り込んだが出願書類を提出しなかった場合
 - ・ 振り込んだが出願が受理されなかった場合

5 併願等

- (1) 本学の入試において、同一の入試区分で学部の併願はできません。
- (2) 他の国公立大学・学部の入学手続を完了した者は、本学の合格者とはなりません。
本学入試で不合格となった者が、以降の本学及び他の国公立大学・学部の入試に出願することは可能です。
- (3) 本学に合格し入学手続を完了した者は、以降に実施する本学及び他の国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません。

6 身体に障害のある場合の受験について

身体に障害のある者で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、次の事項を記載した申請書（様式は問わない）を、入試の出願締切日の2週間前までに、本学入試広報課に送付し、ご相談ください。

- (1) 志願者の氏名・住所・連絡先電話番号・出身高等学校・志望学部・入試区分等
- (2) 障害の種類・程度がわかる書類
※現在治療中の者は、医師の診断書（コピーでも可）
※障害者手帳を持っている場合はそのコピーでも可
- (3) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (4) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (5) 出身高校等でとられていた特別な配慮
- (6) 日常生活の状況

7 個人情報の取扱いについて

本学では、出願、受験の過程において収集した個人情報について以下のとおり取り扱います。

- (1) 入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究、分析及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (3) 各種業務での利用に当たっては一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入試センター試験の受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。
- (5) 入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入試成績は、入学者のみ入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

受験上の注意

1 受験票

- (1) 受験票は、試験当日必ず持参してください。
- (2) 試験当日、受験票を忘れてたり紛失した場合は、試験前に係員へ申し出て「仮受験票」の交付を受けてください。
- (3) 休憩時間等で離席する場合は、受験票を必ず携行してください。

2 試験会場の下見

- (1) 試験会場の場所、交通所要時間等を試験日前日までに確認しておいてください。
- (2) 試験会場の下見は、建物内に入ることができませんので、建物の場所を確認するだけにとどめてください。

3 試験会場への入場

- (1) 試験会場への自動車、二輪車、自転車の乗り入れは可能です（駐車場あり）。
- (2) 試験当日は、試験開始1時間前から試験室に入室できます。試験開始15分前までには必ず入室を終えてください。
- (3) 試験室入室後は、指定された席に着席し、受験票を机上の受験番号札の手前に置いてください。
- (4) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
ただし、試験当日、交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により遅刻した場合は、特別措置を講ずることがありますので、ただちに係員へ申し出てください。
- (5) 携帯電話等の電子機器は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。また、これらを時計として使用することは認めません。試験中はかばんの中にしておいてください。
- (6) 試験会場では、すべて試験監督者及び係員の指示に従ってください。

4 試験中の注意

- (1) 机の上には、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動式のもの）、時計（辞書や電卓等の機能があるもの、秒針音のするもの、大型のものを除く。）以外のものを置かないでください。
- (2) 下敷、定規、コンパス、そろばん、電卓類の使用はできません。
- (3) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (4) 試験中、試験監督者に質問等のある場合は、黙って挙手してください。
- (5) 試験中に気分が悪くなった場合は、速やかに試験監督者に申し出てください。
- (6) 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
- (7) 不正行為者にはただちに退場を命じ、すべての試験を無効とします。
- (8) 指定した科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となります。

5 その他の注意

- (1) 昼食は、必要に応じて各自で用意してください。
- (2) 試験会場では、必要な場所以外には立ち入らないでください。
- (3) 付添者は試験会場に入ることはできません。本学が指定する控室で待機してください。
- (4) 試験会場周辺でアンケート調査等があっても、本学とは一切関係がありませんので注意してください。
- (5) 宿泊が必要な場合は各自で手配してください。

なお、下記のところで宿泊施設を斡旋しています。

●宿泊施設の申し込み・問い合わせ先●

● 鳥取市観光案内所

〒680-0835 鳥取市東品治町117 鳥取駅構内

電話番号：0857-22-3318

受付時間：午前8時30分から午後5時00分まで

● 鳥取市ホテル旅館組合

〒680-0821 鳥取市瓦町605

電話番号 0857-22-7809

受付時間：午前10時から午後4時まで（土日・祝日は休み）

6 所持品等の確認

受験前日及び当日にもう一度忘れ物がないか下の表を使用して確認してください。

試験当日の所持品	チェック
本学受験票	
筆記用具（黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り等）	
時計（辞書や電卓等の機能のあるもの、秒針音のするもの、大型のものを除く）	
その他（昼食弁当など）	

合格発表

1 発表方法

(1) 掲 示

合格発表日の午前11時から、「合格者受験番号一覧表」を次のとおり掲示します。

公立鳥取環境大学事務局（鳥取市若葉台北一丁目1番1号）

本学ホームページ PC版 (<http://www.kankyo-u.ac.jp/>)

携帯版 (www.kankyo-u.ac.jp/mb/)



※3月末日まで掲示します。

(2) 文 書

①合格者には、合格発表日当日、本人宛に合格通知書及び入学手続書類を速達郵便で発送します。合格発表日の翌々日までに届かない場合は、本学入試広報課（電話0857-38-6720）までお問い合わせください。

②推薦入試については本人あて合格通知のほか、学校長あてに合否結果通知書を送付します。

③電話等による合否の問い合わせについては一切応じません。

2 追加合格

推薦入試において合格者の入学手続の結果、欠員が生じた場合であっても追加合格は行いません。以降の入試で欠員を補充します。

入学手続

1 入学手続

- (1) 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付します。
- (2) 合格者は、下記の入学手続締切日までに必ず次の手続を完了してください。
 - ①入学料の納入
 - ②入学手続書類の提出
 - ③その他の経費（保険料及び負担金）の納入
- (3) 本学に入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学試験を行う公立大学・学部を除く）を受験しても合格者とはなりません。
- (4) 入学手続時に提出する主な書類は次のとおりです。
 - ①宣誓書および個人情報開示同意書（合格者に送付する本学所定の用紙）
 - ②学生個票（合格者に送付する本学所定の用紙）
 - ③写真 1枚
 - ④卒業証明書
- (5) 一旦提出された書類及び入学料は、どのような理由があっても返還いたしませんのでご注意ください。

2 入学手続締切日

平成30年12月7日(金)

3 納入金の納入方法

合格者へ送付する所定の振込依頼書により、最寄りの銀行、信用金庫等から「電信扱」で振り込んでください。（ゆうちょ銀行からの振り込みはできません。）なお、ATM（現金自動預払機）からの振り込みはご遠慮ください。

4 その他

入学手続に関する詳細は、入学手続書類を送付する際にお知らせします。

初年度納入金

1 学費

学費は下記の表のとおりです。鳥取県の者とそれ以外の者では入学料の金額が異なります。

入学料は初年度のみ納入となります。

在学中に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。

【鳥取県外の者】

(単位：円)

	入学手続き時	平成31年4月末まで	平成31年10月末まで	初年度合計	備 考
入学料	282,000	—	—	282,000	入学時のみ
授業料	—	267,900	267,900	535,800	
合 計	282,000	267,900	267,900	817,800	

【鳥取県内の者】

(単位：円)

	入学手続き時	平成31年4月末まで	平成31年10月末まで	初年度合計	備 考
入学料	188,000	—	—	188,000	入学時のみ
授業料	—	267,900	267,900	535,800	
合 計	188,000	267,900	267,900	723,800	

※鳥取県内の者は以下のいずれかの該当者です。

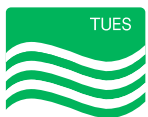
- ①入学前年の4月1日から引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ②入学前年の4月1日から配偶者または1親等の親族が引き続き鳥取県内に住所を有している者
- ③理事長が①又は②に掲げる者に準ずると認める者

2 諸費

学生教育研究災害傷害保険、学生教育研究賠償責任保険、学生生活・学外学修交通システム負担金等の諸経費として25,000円程度が必要です。

3 その他

ノート型パソコン（平成30年度実績143,000円 メーカー延長保証、動産保険料込（最大4年間））の購入が必要となります。機種及び購入先は本学で指定します。



公立鳥取環境大学

Tottori University of Environmental Studies

■ 環境学部 環境学科 ■ 経営学部 経営学科

入試に関する
問い合わせ先

入試広報課 〒689-1111 鳥取市若葉台北一丁目1番1号

Tel 0857-38-6720

E-mail nyushi@kankyo-u.ac.jp

FAX 0857-38-6709

URL <http://www.kankyo-u.ac.jp>